

次世代へ受け継ぐ拠点・なにかがはじまる場所

～人とつながる・地域とつながる～

大きな時代の変化に関わってきた浦賀の歴史。

昔の人と同様に山から海への景色を今も見ることができるこの地。

新しい形の地域コミュニティが必要とされる中、会議室とオープンデッキ、駐車場や防災広場が一体としての機能を持ち、フリーWi-Fiの整備で平時もイベント広場として有意義な利用ができる沢山の可能性を秘めた場所となります。

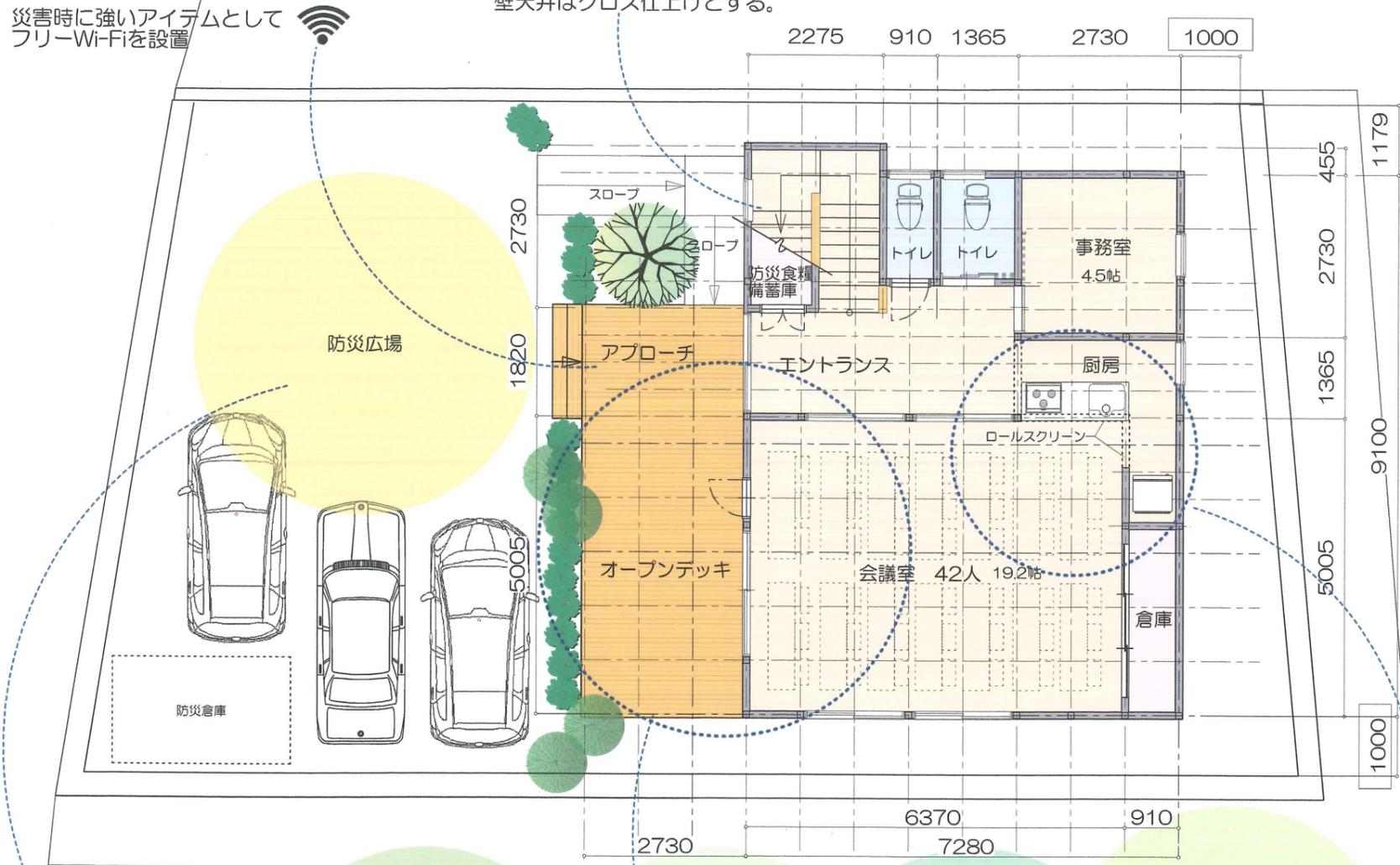
人と人との繋がりを通じて、安心して暮らせる拠点となることを提案します。

仕上げ材の種類を少なくし
コストを抑える。
1階床はフロアタイルを主体とし、
壁天井はクロス仕上げとする。

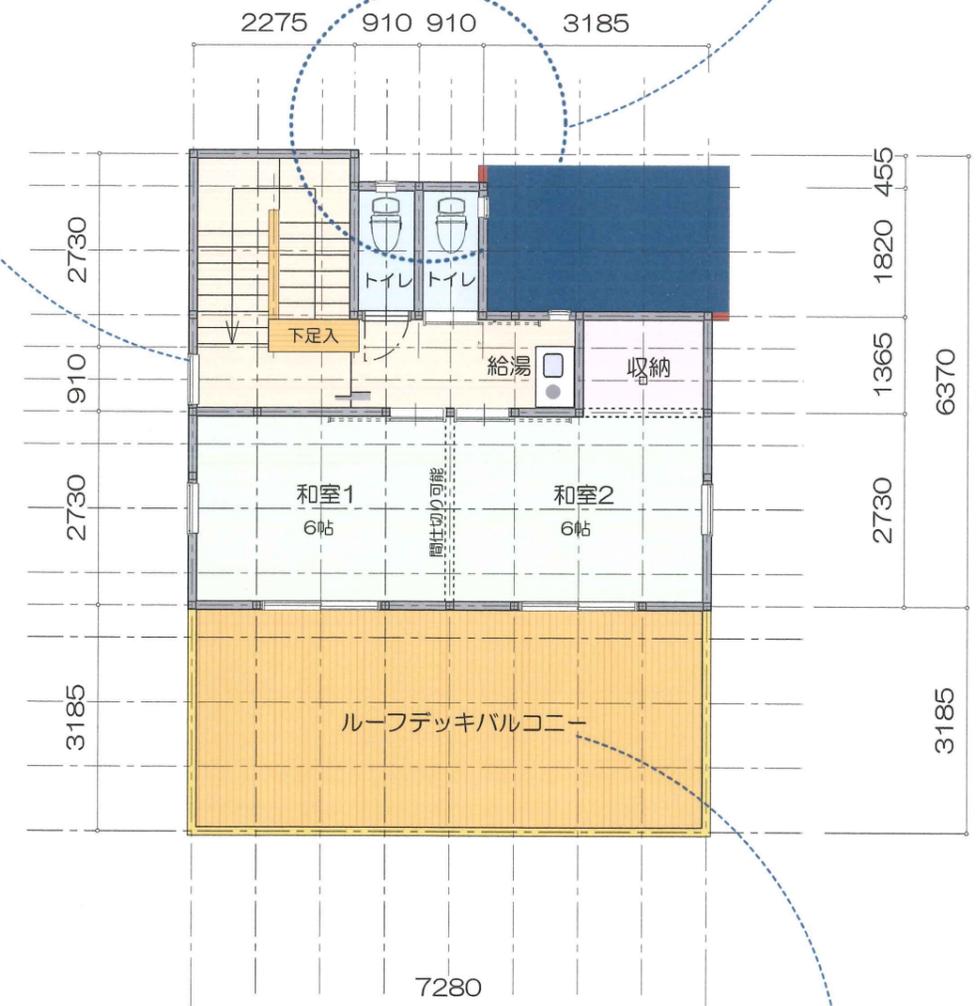
構造材には県産材を優先して使用

隣地への配慮
・下屋、母屋下がりで高さを抑える。
・人が集まる空間は南側にして、防音に配慮する。
・2階窓をなるべく少なく、小さくする。

災害時に強いアイテムとして
フリーWi-Fiを設置



1階 平面図 1/100



2階 平面図 1/100

防災広場では
防災キャンプ等のイベントを開催し、
災害時に備える。

回遊できる動線、厨房と会議室との共用で
スペースの有効活用
会議室使用時はロールスクリーンで目隠し

窓を開放することで、
オープンデッキと会議室をつなげる空間として使用
イベント時には厨房～屋内空間～屋外空間へとつながる

デッキは擬木製で、メンテナンスしやすいものとする
※オープンデッキ（外構工事とする。工事費別途）

2階のルーフバルコニーも
擬木製のデッキとして、和室と段差なしに
行き来できるようにする。
※ルーフデッキバルコニー（外構工事とする。工事費別途）



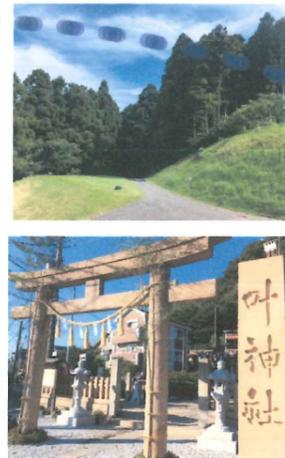
海に近い場所にあるので、
広場は祭礼や地域の集まりに
大いに活用できる。



計画概要

計画地	横須賀市東浦賀2丁目79番地34 第一種低層住居専用地域 容積率80% 建蔽率40%		
敷地面積	283.59㎡ (85.78坪)	構造・規模	木造軸組工法 2階建て
1階床面積	67.28㎡ (20.35坪)	2階床面積	38.30㎡ (11.58坪)
建築面積	67.28㎡ (20.35坪)	延床面積	105.58㎡ (31.93坪)

歴史を感じる街並みをぬけると
ヨットハーバーを見下ろすロケーション
そこに「つなぐ場」となる自治会館を作る

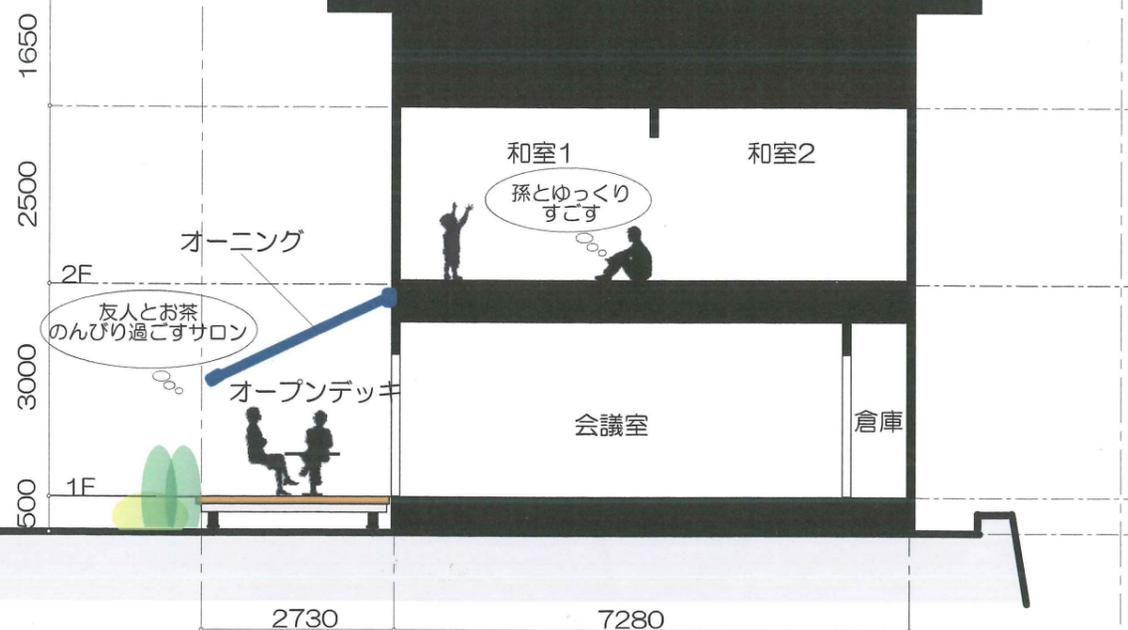


山・自然
歴史あるまちなみ

海への眺望
新しいまちへ拓く



家族と一緒に。
イベントにも参加。



断面図 1/100

1階会議室は
オープンデッキと共に
サロンのように日常の集まりに使用できる。
厨房と会議室とデッキをオープンにし、
さらに広場への動線も確保でき、
イベントなどに様々な活用を考えられる。

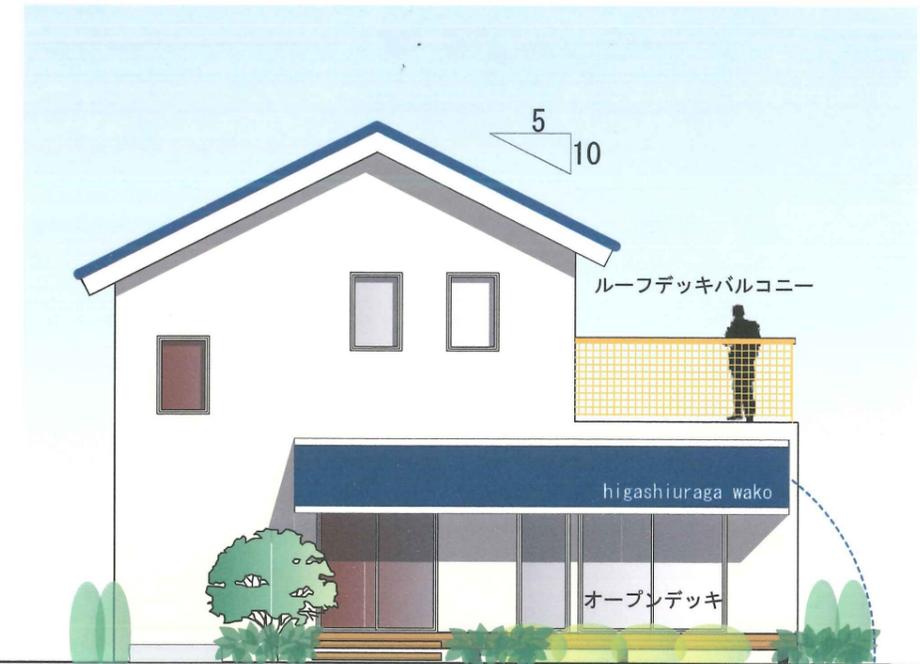


2階和室は
親子イベントや乳幼児の講座など
ゆったり使える空間とする。
和室1と和室2に分けて使用することも可能。

概要予算

区分		概算工事費	
直接工事費	建築	仮設工事	800,000
		基礎工事	1,200,000
		木工事	5,500,000
		屋根工事	600,000
		建具工事	2,500,000
		内外装工事	1,500,000
		雑工事	300,000
	設備	給排水工事一式	1,500,000
		電気設備工事一式	800,000
		共通費	2,000,000
		小計	16,700,000
		消費税(8%)	1,336,000
概算工事費		18,036,000	
設計監理費		1,800,000	
消費税(8%)		144,000	
合計		19,980,000	

※敷地測量、地盤調査及び改良工事、外構工事、空調設備、登記費用 別途
※ガス工事なし



立面図 1/100

オープンデッキとアプローチ全体にオーニングを設置
庇の出し方や強風時にたたむ事など調整可能
※オーニング(外構工事とする。工事費別途)

